

和歌山市立博物館 企画展「新収蔵品展」のお知らせ

和歌山市立博物館は、昭和60年（1985）の開館以来、市民の方々からたくさんの方々の郷土和歌山の歴史等に関する資料を寄贈いただいています。博物館はこれらの資料を大切に保管し、展示や研究に活用しています。この企画展では、近年新たに寄贈されたり、購入したりした資料を展示します。いずれの資料も、それぞれ歴史的背景と価値をもち、資料を所蔵していた方々の歴史や思いが込められている貴重なものです。

1. 展覧会名称 企画展「新収蔵品展」
2. 会 期 令和5年3月11日（土）～5月14日（日）
休館日：毎週月曜日、3月22日（水）
3. 入 館 料 一般 100円（団体80円） 高校生以下 無料
※和歌山市老人優待券・障害者手帳の交付を受けている方は無料。
※団体割引は20名以上。
4. 会 場 和歌山市立博物館 2階 特別展示室
（和歌山市湊本町3丁目2番地）
5. 資 料 数 52件
6. 担当者 佐藤 颯（和歌山市立博物館 学芸員）
Tel：073-423-0003
mail: hakubutsukan@city.wakayama.lg.jp
7. 主な展示資料

陸奥宗光所用トランク

外務大臣として活躍した陸奥宗光

（1844～97）の旅行用トランク。

正面には陸奥のイニシャル「M. M.」、

側面には「M. Mutsu.」とある。





さんすいず ぎよふ ぎおんなんかい
山水図 (漁夫) 祇園南海筆

横長にゆったりした湖面が広がり、右側には切り立った断崖が描かれ、奇怪な岩肌をみせている。紀州三大南画家の一人に数えられる祇園南海（1676～1751）の代表的作品。



ばしょうず まつおかにい
芭蕉図 松尾塊亭筆

俳諧師として著名な松尾塊亭（1732～1815）の作品。先人をはばかりて、富士・吉野の俳句を詠んでいないと言った松尾芭蕉こそ、わが仏、との俳句を記している。



か だうらず いおせひろたか
加太浦図 岩瀬広隆筆

沖合に友ヶ島、左方には淡嶋神社が描かれている。江戸時代までの加太の様子がよくわかる。岩瀬広隆（1808～77）は紀州藩のお抱え絵師。



ずいしやき ぶんぼうぐ
瑞芝焼 文房具

瑞芝焼とは、江戸時代後期に和歌山城下で作られた焼物。緑色の青磁釉が特徴。硯や水滴、筆洗いなど、いずれも精巧に製作され、当時の和歌山の技術の高さがうかがえる作品。

和歌山市立博物館

企画展「新収蔵品展」展示資料目録（会期：令和5年3月11日～5月14日）

No.	資料名	員数	時代
1	陸奥宗光所用トランク	1 点	明治時代
2	偕楽園画製 南紀男山焼盃	1 口	江戸時代後期
3	偕楽園焼 雀香合	1 合	江戸時代後期
4	清寧軒焼 赤楽茶碗	1 口	江戸時代後期
5	養翠亭焼 染付六角火入	1 口	江戸時代後期
6	南紀高松焼 染付水指	1 口	江戸時代後期
7	南紀高松焼 筒花生	1 口	江戸時代後期
8	瑞芝焼 青磁文房具	6 点	江戸時代後期
9	瑞芝焼窯場および店頭之図 鈴木雲溪筆	1 幅	昭和17年（1942）
10	源氏物語図屏風	6 曲 1 双	江戸時代
11	山水図（漁夫） 祇園南海筆	1 幅	江戸時代中期
12	七絶詩書 祇園南海筆	1 幅	江戸時代中期
13	山水図（月夜） 祇園南海筆	1 幅	江戸時代中期
14	白梅図 祇園尚濂筆	1 幅	天明3年（1783）
15	雷公誤落図 松尾塊亭筆	1 幅	文化10年（1813）
16	芭蕉と二哲図 松尾塊亭筆	1 幅	江戸時代後期
17	松尾芭蕉図 松尾塊亭筆	1 幅	江戸時代後期
18	糸瓜図 松尾塊亭筆	1 幅	江戸時代後期
19	瓜に烏図 松尾塊亭筆	1 幅	享和元年（1801）
20	雉図 松尾塊亭筆	1 幅	江戸時代後期
21	名高村糺明神并極楽寺地藏堂之由緒	1 卷	江戸時代
22	香道免許皆伝書（玉井弘章）	1 通	天明2年（1782）
23	連理香 玉井弘章筆	1 卷	天明3年（1783）
24	東山泉殿香座敷図	1 点	江戸時代
25	香書（香合会説・香合記・名香合記）	3 冊	天明4年（1784）
26	千首和歌	3 冊	宝暦10年（1760）
27	年中行事図 岩瀬広隆筆	1 幅	江戸時代後期
28	紅葉狩図 岩瀬広隆筆	1 幅	江戸時代後期
29	鉄砲ガニと鶴図 岩瀬広隆筆	1 幅	19世紀
30	加太浦図 岩瀬広隆筆	1 幅	19世紀
31	鬼念仏図 岩瀬広隆筆	1 幅	江戸時代後期
32	南紀高松焼 青磁乙御前香合	1 合	江戸時代後期
33	偕楽園焼 交趾写牡丹皿	1 口	江戸時代後期
34	南紀男山焼 交趾写二彩寿字文菓子鉢	1 口	江戸時代後期
35	南紀男山焼 染付花蝶文手桶形向付	1 口	江戸時代後期
36	南紀男山焼 染付山水図一重口水指	1 口	江戸時代後期

37	南紀男山焼 染付捻り文皿	1 口	江戸時代後期
38	火縄銃	2 挺	江戸時代後期
39	扁額「思露浮緑」 徳川治宝筆	1 面	江戸時代後期
40	富士図 徳川光貞筆	1 幅	江戸時代前期
41	狗子仏性図 狩野興以筆	1 幅	江戸時代前期
42	鯨図巻	1 巻	昭和40年（1965）
43	オランダ製 望遠鏡	1 点	江戸時代後期
44	鷹図 伊藤蘭岨賛	1 幅	江戸時代中期
45	朱竹図 桑山玉洲筆	1 幅	江戸時代中期
46	検見図巻	1 巻	明治22年（1889）
47	山水図 上辻木海筆	1 幅	19世紀
48	仏手柑図 上辻木海筆	1 幅	明治7年(1874)
49	牡丹図 川合小梅筆	1 面	19世紀
50	桜花図 坂本浩雪筆	1 幅	江戸時代後期
51	ええじゃないか図	1 点	明治元年（1868）
52	蛙図 鎌田景麟筆	1 幅	江戸時代

〈企画展〉

新収蔵品展



上段：紅葉狩図 岩瀬広隆筆
中斷：源氏物語図屏風
下段：朱竹図 桑山玉洲筆

上段：偕楽園焼 雀香合
中斷：瑞芝焼 青磁文房具 水滴
下段：南紀高松焼 青磁乙御前香合

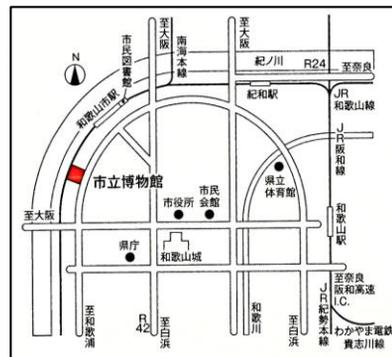
令和5年**3月11日** (土) ~ **5月14日** (日)

休館日：月曜日、3月22日 (水)

入館料：一般 100円 (団体80円) 高校生以下 無料

※和歌山市老人優待券・障害者手帳の交付を受けている方は、無料

※団体割引は20名以上。



和歌山市立博物館

〒640-8222 和歌山市湊本町3-2

TEL073-423-0003

<http://www.wakayama-city-museum.jp>

南海電鉄和歌山市駅から南西へ徒歩5分